

はじめに

- 有料道路の経緯と現状
- (1) 有料道路制度の沿革
 - 有料道路制度の沿革(公団民営化まで)
 - 道路関係四公団の民営化
- (2) 有料道路の現状
 - 整備の現況
 - 料金設定の基本的考え方及び償還計画
 - ETCの普及

- 高速道路ネットワークの有効活用に向けた課題
- (1) 一般道路を含めたネットワーク全体における道路交通に関する課題
- (2) 高速道路の料金に関する課題
- (3) 高速道路ストックの機能強化に関する課題

- 高速道路ネットワークの有効活用のための料金のあり方
- (1) 高速道路ネットワークの有効活用の方向性及び有効活用のための料金のあり方
 - 交通誘導による高速道路ネットワークの有効活用の方向性
 - 交通誘導と料金
- (2) 大都市圏ネットワークの有効活用のための料金のあり方
- (3) 首都高速道路及び阪神高速道路の有効活用のための料金のあり方
- (4) 高速道路ネットワークの有効活用のための料金の設定において前提となる考え方
 - 償還主義及び公正妥当主義との関係
 - 受益と負担の考え方

高速道路ストックの機能強化の方向性

はじめに

- 1 有料道路の経緯と現状
 - (1) 有料道路制度の沿革
 - 有料道路制度の沿革(公団民営化まで)
 - 道路関係四公団の民営化
 - (2) 有料道路の現状
 - 整備の現況
 - 料金設定の基本的考え方及び償還計画
 - ETCの普及

- 2 高速道路ネットワークの有効活用に向けた課題
 - (1) 一般道路を含めたネットワーク全体における道路交通に関する課題
 - (2) 高速道路の料金に関する課題
 - (3) 高速道路ストックの機能強化に関する課題

3 高速道路ネットワークの有効活用のあり方 4から独立させて新たに章立て

- 4 高速道路ネットワークの有効活用のための料金のあり方
 - (1) 交通誘導による高速道路ネットワークの有効活用のための料金のあり方
 - 料金の決定等における国と会社との関係や手続き等について、記述内容を追加
 - (2) 大都市圏ネットワークの有効活用のための料金のあり方
 - 環状割引、乗り継ぎ割引の場合の料金調整・収入調整についての考え方を追加
 - (3) 首都高速道路及び阪神高速道路の有効活用のための料金のあり方
 - 非ETC搭載車(現金車)への対応についての考え方を追加
 - (4) 高速道路ネットワークの有効活用のための料金の設定において前提となる考え方
 - 償還主義及び公正妥当主義との関係
 - 「中間とりまとめ」の関連意見をベースに基本的な考え方を両論併置的に記述
 - 受益と負担の考え方
 - 適正な料金引下げの実施や事後チェック等公的負担が行われる場合の制度的な仕組みの必要性を追加

5 高速道路ストックの機能強化のあり方 項目立てによる変更

- (1) スマートインターチェンジの整備促進
 - スマートインターチェンジの整備に関する受益と負担の関係等について記述を追加
- (2) 暫定2車線区間対策等による安全性・利便性の向上
- (3) 予防保全の促進

6 今後のETC活用の方向性等に関する考え方 新規追加

7 その他 新規追加

大規模修繕等将来のリスク対応 料金システムの効率化 看板等道路案内表示の改善 等

(おわりに)